

電話リレーサービス開始セレモニーの開催

総務省は、厚生労働省と(一財)日本財団電話リレーサービスとの共催により、令和3年7月1日(木)に、公共インフラとしての電話リレーサービスの開始セレモニーをオンラインにて開催いたします。

1 概要

電話リレーサービスとは、聴覚や発話に困難のある方(以下「聴覚障害者等」といいます。)と聴覚障害者等以外の方との会話を、通訳オペレータが手話・文字と音声を通訳することにより、電話でつなぐサービスです。

本年7月1日午前10時30分から、聴覚障害者等による電話の利用の円滑化に関する法律(令和2年法律第53号)に基づく電話リレーサービスの提供が、総務大臣から指定を受けた電話リレーサービス提供機関である一般財団法人日本財団電話リレーサービスにより、開始される予定です。

これにあわせ、総務省、厚生労働省及び一般財団法人日本財団電話リレーサービスでは、電話リレーサービスを広く国民の皆様に認知いただくために、オンラインによる開始セレモニーを開催いたします。

2 日時・会場

日時: 令和3年7月1日(木)10時00分～11時30分
会場: オンライン開催

3 主催等

主催: 一般財団法人 日本財団電話リレーサービス(電話リレーサービス提供機関)
共催: 総務省、厚生労働省

4 式次第

別紙のとおり

5 参加費・申込み

参加費: 無料

申込み: 本セレモニーへの参加を希望される方は、以下の申込み受付用 URL (<https://register.3esys.jp/register/210701-denwa-relay/>) からお申し込みください。

(締切り: 令和3年6月29日(火)18時00分)

また、申込みに関するお問合せは、

「一般財団法人日本財団電話リレーサービス 担当: 廣瀬、箱石」

(pr/atmark/nftsr.or.jp) まで御連絡ください。

※ 申込みに関するお問合せのメールアドレスは、迷惑メール防止のため、

「@」を「/atmark/」と表記しています。メールを送付される際には
「@」に変更をお願いします

<参考>

- [電話リレーサービス提供機関の指定及び電話リレーサービス支援機関の指定（令和3年1月13日）](#)
- [電話リレーサービス支援業務規程の認可（令和3年1月22日）](#)
- [電話リレーサービス提供業務規程の認可（令和3年2月26日）](#)
- [電話リレーサービス提供機関及び電話リレーサービス支援機関の事業計画書等の認可（令和3年3月19日）](#)
- [令和3年度の電話リレーサービス支援機関の事業計画書及び収支予算書の認可（令和3年3月26日）](#)
- [電話リレーサービスに関する周知広報の開始（令和3年4月2日）](#)
- [電話リレー政策サイト](#)

【連絡先】

総合通信基盤局電気通信事業部事業政策課
（担当：川野課長補佐、小林係長、増田官）

電話：03-5253-5837

FAX：03-5253-5838

E-mail：[telephone-relay<@>ml.soumu.go.jp](mailto:telephone-relay@ml.soumu.go.jp)

（注）迷惑メール防止のため、「@」を「<@>」と表示しております。メール送信の際には「<@>」を「@」に置き換えてください。

電話リレーサービス開始セレモニー

日時：令和3年7月1日（木）10:00～

場所：オンライン会議システム

式次第

- 1 開会の挨拶 主催者
（電話リレーサービス提供機関（一財）日本財団電話リレーサービス
理事長 大沼 直紀）
- 2 共催者挨拶（総務大臣（予定）、厚生労働副大臣（予定））
- 3 初コール（総務大臣（予定））
- 4 電話リレーサービス紹介
- 5 来賓御挨拶（電話リレーサービスへの期待）
 - （1）電話リレーサービス支援機関（一社）電気通信事業者協会
 - （2）（公財）日本財団
 - （3）（一財）全日本ろうあ連盟
 - （4）（一社）全日本難聴者・中途失聴者団体連合会
- 6 各関係者からの発表
（モデレータ：酒井善則東京工業大学名誉教授）

総務省、厚生労働省、電話リレーサービス提供機関、電話リレーサービス支援機関その他関係団体（（一社）ダイアログ・ジャパン・ソサエティ、特定非営利活動法人インフォメーションギャップバスター、J-CODA（コーダの会）
- 7 閉会